



平成 26 年 7 月 28 日

各 位

名古屋市昭和区鶴舞二丁目 17 番 17 号
ジャパンベストレスキューシステム株式会社
代表者名 代表取締役 榊原 暢宏
(コード番号：2453 東証・名証 第一部)
問合せ先 取締役管理部長 鈴木 良夫
電話番号：052-883-0850

第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ

当社は、平成26年6月14日付「第三者委員会の再設置に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、会計監査人より、当社連結子会社である株式会社バイノスの売上計上に関して平成26年6月3日に受領しました第三者委員会報告書の一部に対する疑義及び当社関連会社である日本電源技術社株式会社に対する出資及び貸付金の処理に対する経済合理性について提示された疑義に関する調査に当たり、事実関係の調査、認定、評価に基づく提言等が必要であると判断し、当社と利害関係を有しない中立・公正な外部の専門家から構成される第三者委員会を再設置し、調査を進めてまいりました。

平成26年7月25日付で第三者委員会から調査報告書を受領いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第三者委員会の調査報告書の内容

(1) 株式会社バイノスの売上計上に係る疑義について

調査報告書において、株式会社バイノスの売上計上に係る疑義については、同社取締役を兼務する当社取締役1名が認識していたと判断され、その他調査対象とされていた同社取締役を兼務する、当社代表取締役、管理担当取締役及びその他の取締役において、関与又は認識があったとまでは認められないと判断されております。

(2) 日本電源技術社株式会社に対する投融資の判断について

調査報告書において、日本電源技術社株式会社に対する投融資の判断については、当社代表取締役、管理担当取締役及びその他の取締役の善管注意義務違反にはあたるとまでは認められず、当該資金調達及び用途についても不適切な点があるとは認められないと判断されております。

なお、報告の内容詳細は、添付資料「調査報告書（公表版）」をご覧ください。

2. 今後の当社の対応について

(1) 平成26年9月期第3四半期決算短信及び第18期第3四半期報告書の提出の開示について

- ① 平成26年9月期第3四半期決算短信（自平成25年10月1日至平成26年6月30日）につきましては、平成26年8月13日までに公表する予定です。
- ② 第18期第3四半期報告書（自平成26年4月1日至平成26年6月30日）につきましては、平成26年8月14日までに提出する予定です。

(2) 再発防止策について

当社は、先の第三者委員会及び今回の第三者委員会の調査報告において指摘された事項及び再発防止のための提言に沿って改善に取り組み、必要な措置を進めていく所存です。再発防止策の内容につきましては、策定次第お知らせいたします。

当社は、この度の株式会社バイノスにおける不適正な売上計上による過年度決算の訂正や本年度第2四半期決算短信及び報告書の提出期限の延長等、株主及び取引先をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。引き続き当社全役職員が一丸となって信頼回復に取り組む所存です。

何卒、ご理解いただき、変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

以 上